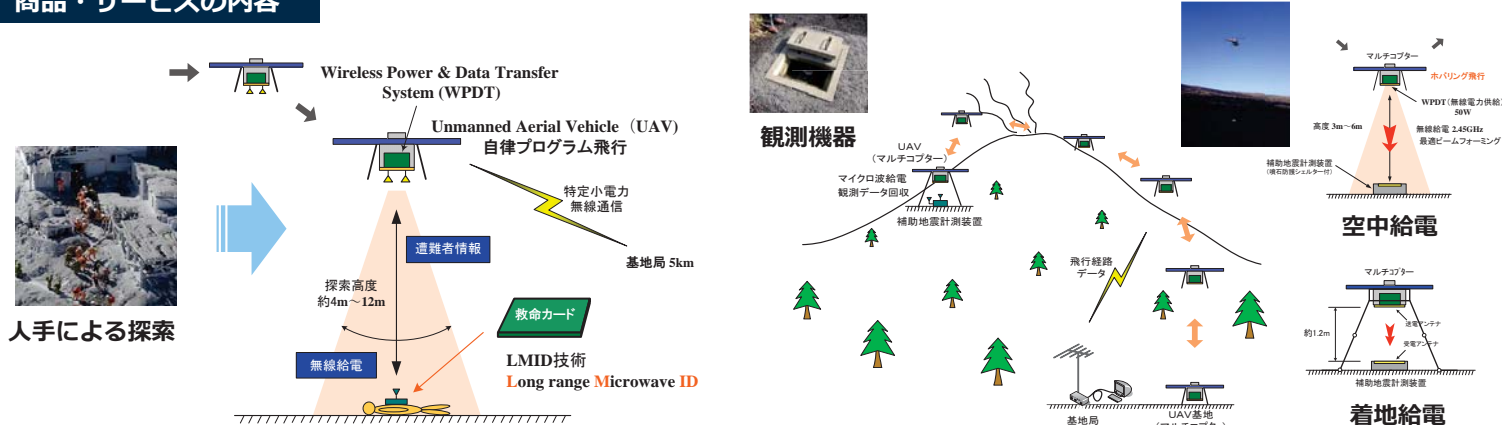


ドローン無線給電による 災害救助システム・火山観測システムの開発

- 人手による探索から効率的なロボットによる探索へ
- 火山噴火活動中でも常時火山観測監視

開発の内容

商品・サービスの内容



- ① 自律遭難者探索
- ② 電池レス・小型救命カード
- ③ 遭難者位置・識別・生体情報検知

- ① 立入禁止地区内の観測器充電・観測データ回収
- ② 噴石・火山灰を通しての蓄電池充電

ターゲットユーザー

- 災害救助システム : 消防署、警察署、防衛庁等
- 火山観測システム : 気象庁、火山研究機関等

ユーザーベネフィット

- 災害救助システム : 広範囲を迅速且つ効率的な救急・救難活動に貢献
- 火山観測システム : 噴石や火山灰などで電源系の能力低下、破損することなく火山活動中の観測・監視に貢献

差別化のポイント

- 災害救助システム : 立入困難・広範囲な場所での迅速な探索、長期に及ぶ探索
- 火山観測システム : 火山活動中、到達困難な場所、無線通信の不備な場所における火山観測・監視

成果

- 火山観測システム
実験室での自律飛行、
ホバリング給電に成功



- 災害救助システム
リモコンでの4m高さでの
救命カードの読取りに成功



京都大学イノベーションキャピタル(株)から投資を受けた(株)翔エンジニアリングにて開発